

連続研究会「『生きる』教育」

ライフストーリーワークの視点を活かした治療的教育

「荒れ」（暴力や暴言、いじめなど）や自傷行為を防ぎ、自分も周りの人々も大切に子どもたちを育てるために、学校教育では何にどのように取り組めばいいのでしょうか。この問いについて考えるために、本連続研究会では、大阪市立生野南小学校（現・田島南小学校）が開発した「『生きる』教育」に注目します。

当校では10年前、子どもたちの心の傷がもたらす激しい「荒れ」に直面していましたが、様々な手立てによって学校として再生しました。「『生きる』教育」では、支配にも依存にも陥らない人間関係の作り方や、「子どもの権利」を学んで「受援力」を身につけること、自分の過去・現在・未来をつないでアイデンティティを形成することなどが目指されています。心理学や社会福祉など多彩な専門的知見を踏まえて開発されたプログラムであり、虐待などによる心の傷を抱えた子どもたちだけでなく、すべての子どもたちに保障すべき内容が多く含まれています。

この連続研究会では、「『生きる』教育」の実践を検討するとともに、その根底にある理論的な知見を学んでいきたいと考えています。第3回研究会では、「『生きる』教育」の中でも、「ライフストーリーワークの視点を活かした治療的教育」に焦点を合わせます。3年生の単元「子どもの権利条約って知ってる？」、ならびに4年生の単元「10歳のハローワーク」について、「『生きる』教育」を開発し、長年実践に取り組んでこれた別所美佐子先生のお話を伺います。

第3回

2023年7月17日（月・祝）

14:00～16:00

Zoomによるオンライン開催
（参加費無料）

学校の先生方、教員志望の学生、
教育委員会関係者、子ども支援に
携わる方などのご参加をお待ち
しております。

<参考文献>

西澤哲・西岡加名恵監修、
小野太恵子・木村幹彦・塩見
貴志編著『『生きる』教育』
——自己肯定感を育み、自
分と相手を大切にする方法
を学ぶ』（生野南小学校教育
実践シリーズ 第1巻）日本
標準、2022年



【プログラム】

14:00～14:05 趣旨説明

14:05～14:55 講演：

「ライフストーリーワークの視点を活かした治療的教育」

大阪市立田島南小学校・教諭 別所美佐子 先生

14:55～15:05 休憩（&質問受付）

15:05～15:45 ご質問への応答、ディスカッション

15:45～16:00 交流タイム

司会・コーディネーター：

京都大学大学院教育学研究科・教授 西岡加名恵

※お申込みフォーム <https://forms.gle/fUmfNCSJnGpgTxFF7>

参加申込締切：7月10日（月）先着270名様まで。

お問合わせ先：e-forum@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp（E.FORUM事務局）

